

研究開発職員募集要項

国立研究開発法人水産研究・教育機構では、研究開発職員の採用を予定しております。
募集分野、採用人数、応募条件等は以下のとおりです。

1. 募集分野、採用人数、業務内容、採用予定場所

分野	採用人数	主な業務内容	期待される専門分野	採用場所
漁業生産	2	<p>○開発調査センターにおいて、漁業技術の実証化に係る研究開発の企画、連絡調整、計画立案、実施、結果解析及び報告(普及啓発を含む)を担当する。</p> <p>このため、長期にわたる乗船あるいは漁村滞在型の出張を伴う研究開発業務を行う。</p> <p>当面は、主として定置網漁業の持続可能な経営方策確立を目的として、漁海況情報に基づく季節別の漁獲推定技術、操業効率向上に資する漁具改良、生産管理情報等を活用したオペレーションの最適化等の研究開発に従事する。併せて、開発調査センターのその他の実証化調査(近海・遠洋かつお釣り漁業、いか釣り漁業等)において、調査船に乗船し、漁場環境及び操業記録等の調査データの収集、解析及び報告を行う。</p>	○漁具漁法学／生産システム学／魚群行動学／漁業経済学	開発調査センター

2. 採用予定日

平成30年4月1日

3. 応募条件等

- (1) 募集分野に関連する「博士」の学位を有する方(採用予定日までに取得見込みの方及び、学位を有していない方で将来学位を取得する意欲のある方を含む)で、5～10年程度の調査研究にかかる業務経験を有する方
- (2) 漁船または調査船に一定期間継続して乗船し、漁業現場を対象とする調査研究の経験を有する方
- (3) 漁船上において、長期間(年間4ヶ月程度)にわたって漁業者との共同生活を送ることができる健全な心身と、協調性を有する方
- (4) 下記のいずれかの条件に該当する方は応募できません
 - ① 成年被後見人又は被保佐人

- ② 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの方
- ③ 懲戒解雇の処分又はこれに相当する処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない方
- (5) 日本国籍を有していない場合は、採用予定日までに日本国内で就労するために必要な在留資格を取得すること

4. 応募手続き

(1) 応募書類

① 履歴書

(市販様式(A4判)に、6ヶ月以内に撮影した写真を貼付すること。連絡のための電話番号・E-mailアドレス及び賞罰の有無を必ず記載すること。)

② 最終学歴の卒業(又は見込み)証明書

③ 最終学歴の成績証明書

④ 学位授与(又は見込み)証明書

⑤ 研究業績リスト

(別紙様式に従って作成すること。様式は当機構ホームページ(採用情報)に掲載。)

⑥ これまで行ってきた研究の概要及び今後の抱負(2,000字程度、A4用紙)

(記載例を参照の上、作成すること。記載例は当機構ホームページ(採用情報)に掲載。)

⑦ 受験票・受験受付票(別紙様式)

⑧ 大学教授等の推薦書

(提出は任意。提出する場合の様式も任意。ただし推薦者は応募者本人の資質・経験等について十分に熟知している者であること。)

⑨ 日本国籍を有しない方は、在留資格を確認できる書面の写し

⑩ 書類選考結果通知文書送付用封筒

(長形3号の封筒に8.2円分の切手貼付。応募者が確実に受け取れる宛先、宛名を記載すること。)

(2) 応募方法

上記の応募書類一式を平成30年1月31日(水)までに下記へ提出して下さい。

〒220-6115

神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB 15階

国立研究開発法人水産研究・教育機構 経営企画部 人事課 人事第1係 あて

※封筒に「研究開発職員(漁業生産)応募書類在中」と朱書きして下さい。

5. 選考方法

(1) 書類選考

提出のあった応募書類により選考を行い、選考結果に関する通知文書を平成30年2月上旬に発送する予定です。書類選考通過者には、併せて受験票を交付します。

(2) 面接試験

① 実施日時、場所及び試験内容

日 時：平成30年2月23日(金)

※ 時間については該当者に別途連絡致します。

場 所：神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-3 クイーンズタワーB 15階
国立研究開発法人水産研究・教育機構 本部

内 容：個別面接

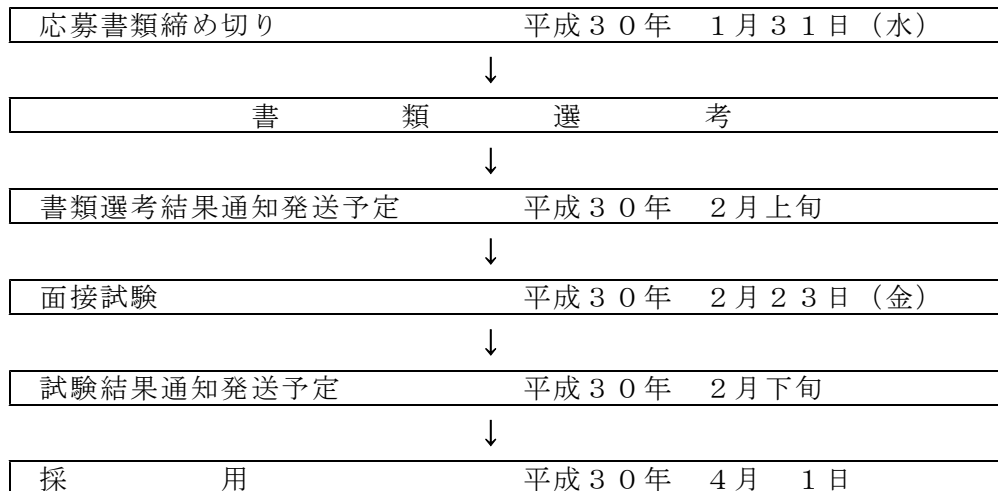
② 携行品

受験票

③ 試験結果の通知

結果通知文書を平成30年2月下旬に発送する予定です。

参考：採用までのスケジュール



6. 身分・処遇等

- (1) 雇用形態 任期の定めのない職員（定年制職員）
- (2) 勤務時間 1日7時間45分
- (3) 給 与 国立研究開発法人水産研究・教育機構職員給与規程に基づき決定（国家公務員の給与と同水準の給与が支給されます。）
初任給の目安（俸給月額）
博士課程修了者（2級33号俸） 269,400円
※上記の額は新卒者の初任給であり、既卒者は職歴等によりこの額に上乘せられる場合があります。
- (4) 諸 手 当 扶養手当（扶養親族のある者に、1人あたり月額6,500円～10,000円）、住居手当（限度額27,000円。家賃月額により変動）、通勤手当、地域手当（支給対象の勤務地に勤務する場合、給与の額の3%～16%） 他
- (5) 賞 与 年2回
- (6) 休日休暇 週休日（土・日）、祝日、年末年始、年次有給休暇、病気休暇、特別休暇（夏季・結婚・出産・忌引等）、介護休業、育児休業 他
- (7) 保 険 健康保険（農林水産省共済組合）、厚生年金、雇用保険、労災保険
- (8) 試用期間 6ヵ月
- (9) そ の 他 当機構は非公務員型の独立行政法人であり、職員の身分は公務員ではありません。刑法その他の罰則の適用については、法令により公務に従事する職員とみなされます。

7. その他

- (1) 応募・受験に関する一切の費用は、応募者の負担となります。
- (2) 応募書類は返却しませんのでご了承ください。なお、応募書類に記載された個人情報は選考の目的以外には使用しません。
- (3) 当機構は、男女共同参画に向けて、出産・子育てに関する環境整備に取り組んでおり、女性の応募を歓迎しています。

8. 申込先・問い合わせ先

国立研究開発法人水産研究・教育機構

経営企画部 人事課 人事第1係

電話：045-277-0141

Mail：fra-jinji@fra.affrc.go.jp